



自然豊かな群馬で家づくりにいそしむ
齊藤林業スタッフが森の国出来事を
お届けする情報誌

2016

謹賀
新年

新年おめでとうございます。

本年も宜しくお願い致します。



平成二十八年 元旦



本社・工場



前橋支店デザインセンター



GREEN TOMORROW

謹賀新年

平成 28 年新春挨拶

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

本年も相変わらずよろしくお願い致します。

いきなりですが、私は 1 月 4 日で 60 歳となりました。また、この仕事をさせて頂き 40 年を迎える事が出来ました。ありがたい事です。お客様、ご近所の皆さん、スタッフの皆さんに感謝、感謝、感謝です。

あと忘れていいのは私達の住んでいる群馬にも感謝です。なぜなら群馬の木を使った家づくりをしているからでもありますが、自然災害が少ない緑豊かな森林都市だからです。

ただ関東一の森林県ですが、栃木県の半分しか木材の生産がされていません。

このままでは森林が荒廃してしまい、自然災害にも耐える事が出来なくなります。皆さん、

日曜大工から住まいづくりまで、もっとふる里の木を使い自然豊かな群馬を子どもたちに残しましょう。そんな思いから弊社の杉の床材を県産材で自社製造・生産し、幅広で厚みを倍の 3cm としました。

さらに表面の仕上げを木目を浮きだたせる「浮造り」加工としましたのでたまりませんね。(^ _ ^)

踏み心地や見た目の高級感もあるので最高です！

「浮造り」加工された表面の足触りは、絶品で気持ち良いの一言です。

ぜひ見学会場でお確かめください。お目にかかる事を楽しみにしております。

末筆ながら今年一年ご家族様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

社長 齋藤英之



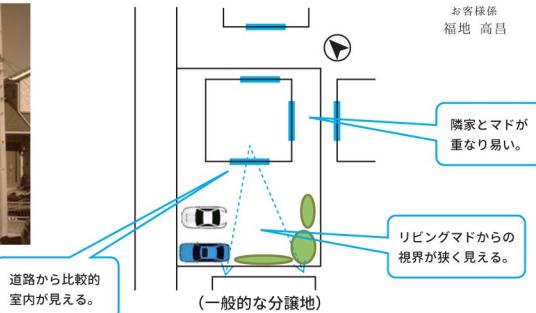
私が家づくりのなかで大事にしているのは「住環境」です。

太陽・空・風・樹木といった住環境(自然)を家の中に取り込む事が大切なのです。

その為には、敷地いっぱいに家を建てずに敷地に余白をつくることが必要です。

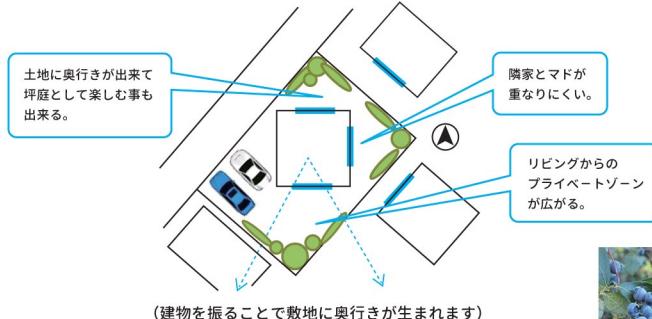


よく見られる分譲地の街並みです。
せっかくの大きな窓もカーテンやシャッターで
締め切られていることもあります。。。



現在、ほとんどの敷地に平行に建っています。。。

そういうことを前提にせずその土地に合った日照や通風、植栽、隣家の目線、景観などを盛り込んだ間取り計画を提案することもお客様が快適に生活して居る方法の一つと考えます。例えば敷地に対して斜めにふって家を建て、空いた敷地を庭にしていく(下図)それにつながる部屋に設ける窓の位置を工夫して庭との間にスペースをうむ、同時に隣家とのマド位置がかさならないようにして、視線をそらすような配慮も間取りを計画する上で大切な要素です。



住まい手が果樹を収穫したり家庭菜園が出来るスペースを提案する。

まさに「家は生活を楽しむための道具」です。

編集後記

森の国だより 1月号を振り返って ··· ···



前橋支店長
飯塚 邦昌



お客様係
福地 高昌



お客様係
荻野 清



お客様係
今井 唯登

「最近音の困りで飯塚さんが出ないで寂しい」こんな声を畠畠でお探しのお客様から頂きましたが、安心してください!ホームページのスタッフブログにて
お問い合わせできます。本年もよろしくお願い致します。

昨年は多くのお客様より「ありがとうございます」とのお言葉を頂きありがとうございました。今年も昨年同様、よろしくお願い致します。皆様にとって幸運な年となりますようお祈り申し上げます。

今年、1号目ということで若干のプレッシャーを感じながら、編集致しました。お家づくりにおいて気づきにくい、収入さんや現場の情熱を引き続き、お伝えできるように今後も頑張ります。

初の森の国だよりが2016年第一号を飾ることができます。これからもたくさんのお客様の笑顔のために日々の業務に励んでいきます。今年もよろしくお願いいたします!

絆・広報
登坂孝子

毎月第3曜日に開催される「大人の木工教室」は、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりを板選びから始まり、デザイン・製作まで楽しむことができます。ホームオーナー様をはじめ、家づくりをご検討中のお客様にもご参加いただいている弊社ならではのイベントです。

地域貢献の一環として、群馬県の木の建築端材を使い2012年より地域の保育園や幼稚園に寄贈活動を始めた「まごとキッチン」。お申し込みお待ちしております。

11月の木工教室



工場に入り用意されていた部品を見た時は本当に組み立てられるのか不安でしたが丁寧な指導のもと見事な「TVラック」が完成して大満足です。

「本棚」は購入よりも安価で作れるメンテナンスの七五三木さんに連絡を頂き建築後12年目にしてもう一度本社を訪れました。みなさん温かく、オーナーを大事にしている会社だと思いました。



家具工房の担当者にご指導いただき、予想以上に立派な「ダイニングテーブル」が出来ました。次回作品は何を作ろうかと今から楽しみです。



新築時の残った材料で「キッチンカウンター用のベンチ」を作りました。自分の作った家具を置くことが出来、幸せ感いっぱいです。

次女が来年小学生になるので長女と一緒に「学習机」を2つ仲良く並べたいと思い、今回久々に参加しました。3人目の時もまた作りに来ます。



11月のまごとキッチン製作 今回は 64・65 施設目の製作です。



高崎市
みどり
子ども園様

自分たちで作ったまごとキッチンで子ども達が遊んでくれるのが楽しみです！



高崎市
みどり
幼稚園様

木に触れる事で自然のぬくもりを感じながら楽しく製作が出来ました。

11月のまごとキッチンお披露目会



毎回こどもたちに大歓迎を受けるお披露目会。今回も喜んで頂きました！

今月のリフォーム工事！

メンテナンスチームの情報を皆さんへお届けします。

今回ご紹介するT様（築40年）は、施工中の弊社の新築工事現場を見学された際に、無垢材を使った床材の良さを実感され、今回のリフォーム着工となりました。

廊下がカカフカしている為、床板の張替えのご希望でリフォームが始まりました。原因を調べるために床下に潜って確認をしたところ、漏水と白アリが原因だと分かり、急速お風呂も解体し、ユニットバスを新しく設置する事になり解体工事が始まりました。



床板張替え前



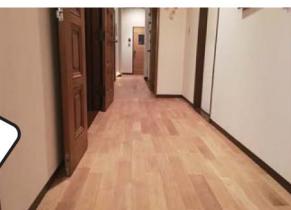
解体してかなりの被害にお施主様もびっくり！



白アリ被害と漏水による土台腐食



メンテナンスと
リフォームは
お任せください！
アフターメンテナンス
福嶋伸徳



床板張替え後

浴室工事前



解体工事



ユニットバス設置

お施主様より

住み慣れた我が家も早いもので築40年になります。廊下の床板の腐食やお風呂の不便さ、それに寒さも加わり今回のリフォームにふみ切りました。齊藤林業さんにお願いしたきっかけは近所での新築工事を見学に行きそこでの大工さんの丁寧な仕事ぶりと人柄に惚れ込んでお問い合わせすることになりました。無事リフォームも思通りに完成し、これからは夫婦で楽しく安心して過ごすことが出来ます。



お客様
今井 唯登

齊藤林業では「樹脂サッシ+真空トリプルガラス」へ標準仕様のグレードアップ！！を致します！

そこで、「今井もお客様にしっかりご説明できるように勉強しに行っちゃう！？」と飯塚支店長から熱烈なお誘いを受け、
休日を利用して先輩方と一緒に楽しくお勉強に行って参りました！



腹が減っては戦はできぬ～！
朝から黒カレーを攝り込む
飯塚支店長(笑)



道中♪



無事到着！
取材スタートです。

ご案内致します♪



YKK AP の中西さん♡に
広いショールーム内をぐるりと
ご案内して頂きました！

どう？
違いわかる？(篠原)



あつたけぇ！ 全然違う！
違いがわかる男ですby 高橋



窓のサイズや高さが調整できる
説明パネルに一同感動！



〆は葉地で
元祖海鮮ひつまぶし！



ハイチーズ ^^v

最後に記念撮影♪ 中西さん♡
ありがとうございました！！



紫外線にさらされて
耐久性は？(飯塚)
安心してください！
(中西さん♡)



なるほど・・・。
これは効果が期待できそう
ですね！ 安心しました！



これが真空トリプルガラスの
断面模型。内部構造がとても
わかりやすい！

風の取り込み方にも工夫が！
風量の進い方を今井も体感！



話題のブルーボトルコーヒー
にも立ち寄り、都会に馴染む
雰囲。



夜のスカイツリーは
綺麗ですね！



Zzz...
睡眠学習中の篠原。

研修報告

行って・見て・触れて、体感することで今まで漠然と「窓」だったものが「快適で、デザインに優れ、エコロジーな窓」と感じました。
夏は涼しく、冬は暖かい。窓って素晴らしいですね！
窓から考えるエコな住宅・・・。う~ん、奥が深いです。

次回はどこへ行っちゃうのか？ ····

Planning of the house

大丈夫です。コダわってますよ。

齊藤林業に入社して9年、現場監督としてお家をたくさん、お引渡しさせてもらいました。

思い返すと、素晴らしいお家ばかりだったなあ、、、ということで、今回からお家のディテール（詳細な部分）について、私荻野のこだわりをご紹介致します。

さて、照明を自由に動かしたり、交換することが可能なダクトレールというものをご存知ですか？

まずは、『埋め込んでますよ。』です。



埋め込でないパターンです。天井から出っ張ってますねえ。OGINOスタンダード(基準)に満たないヤツです。



専用部材を付け足して、天井に埋め込んでいます。天井とフラットなので、スッキリして見えます。これが荻野のこだわり。



埋め込みの集大成、壁ではなく木材に埋め込んでます。



お客様
荻野 涉

以上のように、言及されないと普段、気付かないようなことにも拘って管理・提案するようにしております。

そして、日々、進化し続けているようです。(私としては当たり前のことなのですが、、仲間には考え過ぎだとよく言われます。)

ただ、数十年後、この拘りのお蔭で、お住まいになっているお客様のタメになれば、と思っています。

ということで、この独断と偏見に満ちた記事を2-3度に渡り、シリーズ化させていただく事をお許しください。